



特定医療法人 樟風会
早津江病院



樟の青景



Contents

- ◆早津江病院理念・基本方針
- ◆院長挨拶
- ◆九州精神医療学会
- ◆第 13 回早津江病院学会
- ◆編集後記

Address

佐賀県佐賀市川副町福富 827
TEL 0952-45-1331 FAX 0952-45-7334
E-Mail : hayatsue@shoufuukai.or.jp
URL <http://shoufuukai.or.jp/hayatsue-hp/>

早津江病院理念

博愛の心を持ち、躍動感に溢れた医療を実施する為に、ここ（早津江病院）に集い、われらの英知を傾けよう。

は：博愛 ころ 精神

や：躍動 活気ある病院 前向きな姿勢

つ：集い チーム医療

え：英知 創造 判断力

基本方針

- *開かれた精神医療をめざすために、チーム医療の充実を図り、専門医療を確立する。
- *精神障害者の偏見を取り除き、患者の権利・患者の尊厳を守り、患者中心の医療を実践する。
- *障害者と地域との共存を図るために積極的に地域活動への参加を行う。

院長挨拶



特定医療法人樟風会 早津江病院 院長 松永啓介

みなさんこんにちは。この冬は大変厳しい寒さが続き、またインフルエンザの流行もあって春が待ち遠しかったのですが、一転して3月下旬より春を通り越して初夏を感じさせる天候が続き、皆さんの体調管理も大変だったのではないのでしょうか。桜の季節も終わりこれから新緑の季節を迎えます。色彩豊かな季節を楽しみたいものです。

さて、4月は年度替わりの月となります。当院でも医療費の制度や様々な法律が変わる中でその対応を準備しております。皆さんに関連する項目もご理解頂けるように準備、広報をしていく予定です。疑問点等ございましたら、外来窓口、ないしは代表電話番号0952-45-1331までお尋ねください。

第13回 早津江病院学会



平成30年2月24日(土)に佐賀市立図書館にて「第13回早津江病院学会」を開催しました。今回のテーマは、「精神科訪問看護ステーションの将来」とし、一般演題に4例、パネル展示には5例を各所属代表者に発表して頂きました。

パネル展示・一般公演では、入院患者の病状の特性を理解した関わり方や長期入院患者の退院支援への取り組みなど様々な内容に関しての展示・発表が行われ、特別講演は、社会福祉法人 あんず鍋島 訪問看護ステーションにじいろ所長の盛永素子先生にお願いし、演題は「訪問看護ステーションのこれまでとこれから」として、長期入院患者の退院促進に関する病院全体での取り組みやPSWの役割、病院職員の意識の変化について講演され、とても興味深い内容となりました。

今後も、早津江病院学会を充実した内容で行えるよう取り組んで参りたいと思います

	発表者	発表内容
パネル展示	東1病棟 看護師 村岡 愛子	「多飲水患者の飲水自己調節への取り組み」
	西3病棟 看護師 高木 伊織	「退院支援パスの作成を試みて」 ～検索による他院のクリティカルパスを収集して～
	西3病棟 介護士 水野 和美	「自立への第一歩」 ～社会復帰に向けた日常生活技能訓練への取り組みと成果～
	西2病棟 准看護師 迎 エリ子	「聾啞者とのコミュニケーションに対して」 絵カードを使用した取り組み
	ゆりの木苑 看護副師長 石瀧ますみ	「認知症病棟における安全ベルト解除に向けた工夫」
一般演題	地域生活支援課 栄養士 橋本 真理子	「デイケアにおける慢性統合失調症患者の食に対する意識改革」 ～いきいき教室の活動を通して～
	東2病棟 看護師 今西 里奈	「申し送りの短縮化に向けて」 ～申し送り短縮実践前後でのスタッフの意識の変化～
	居宅介護支援センター けやき荘 ケアマネージャー 野口ゆかり	「家族介護の負担軽減のために居宅介護支援センターができること」
	医局 宮崎 美菜	「多職種との連携と支援を経験して学んだこと」 ～治療関係を築くことが困難な患者との関わりを通して～
特別公演	社会福祉法人あんず鍋島 訪問看護ステーション にじいろ 所長 盛永 素子 先生	「訪問看護ステーションのこれまでとこれから」

会場風景



開会の挨拶（院長）



特別演題



社会福祉法人あんず
鍋島訪問看護ステーションにじいろ
所長の盛永素子先生
「訪問看護ステーションのこれまでとこれから」
というテーマにて発表していただきました。

一般演題



↑東2病棟の発表

パネル展示

病棟ごとにパネルの展示を行いました。
発表内容に沿った分析・報告を通じて
早津江病院の取り組みを知っていただく
いい機会になったと思います。



九州精神医療学会について

平成30年1月25日～26日に行われました、第63回九州精神医療学会に参加致しました。今年は宮崎県宮崎市のJA AZM（アズム）ホールにて開催されました。

早津江病院からも、一般演題の発表に参加させて頂きました。



平成30年度広報イベントの活動について

4月	● 広報誌 春号 発行
5月	● 第1回地域奉仕活動（米納津農村公園 除草作業）
6月	● 第2回地域奉仕活動（病院周辺地域のゴミ拾い） ● ホームページの刷新
7月	● 広報誌 夏号 発行
9月	● 敬老会 開催
10月	● 樟風祭 開催 ● 広報誌 秋号 発行
1月	● 広報誌 冬号 発行

※内容は現在の予定となります。予告なく変更することがございます。ご了承下さい。

編集後記

皆様いかがお過ごしでしょうか。

春は、新しく活動を始められる方が多い季節でもあり、早津江病院でも新しい年度が始まり、新たに早津江病院へ入職された方や所属部署の変更があった方など、多くの職員が新たな気持ちで業務を開始しました。今年度も皆様よろしくお願い致します。

広報・イベント委員会